

秋季避難訓練

10月20日（木）、秋季避難訓練を実施しました。前回の春季訓練は火災のみという設定でしたが、今回は地震後に火災が発生したという設定で行いました。さらに、事前に生徒に知らせず、突発的な対応を求める訓練を試みました。

当日の朝の雨で避難先をグラウンドから体育館へ変更しましたが、避難および人員確認に要したのは10分32秒でした。春季避難訓練の11分4秒と比較すると、避難にかかった時間は32秒の短縮となりました。事前の心構えがない中での避難でしたが、良好な結果となりました。次回は、さらに迅速な避難を期待しています。

その後、各教室で「シェイクアウト訓練」（9月1日に実施済み）を行い、地震発生時に咄嗟（とっさ）の対応ができるよう再度確認をして終了しました。

最近、自然災害の報道が多くなされていますが、地震に限らず、日頃からいざというときのための備えをしっかりとすることが大切であると再認識した日となりました。

